



めざす子ども像 *進んで学ぶ子 *心豊かで思いやりのある子 *たくましい子、やりぬく



5月に入り、街路樹が色鮮やかに紅葉し、秋の深まりを感じるようになりました。1階ホールには毎年恒例の「メル校こいのぼり」が登場し、季節の移り変わりを実感します。4月14日にプレップに6名、G1に2名、G7に2名の新生を迎え、メルボルン日本人学校の令和7年度が始まってから3週間が経ちました。今年はイースター休暇の関係で4月の登校日数が10日間しかなく、ここまであっという間だったような気がします。初めは新しい先生や授業内容に少し戸惑っていた子供たちですが、

今ではすっかり慣れて元気に登校してくれています。

3日(土)は授業参観・学年懇談会・保護者全体会へのご出席、どうもありがとうございました。新学年がスタートして子供たちも生活のリズムがつかめてきた頃に、こうやって保護者の皆様の様子を見ていただけることは、子供たちにとってもたいへん励みになりうれしいことだと思います。どの学年もそれぞれの学年らしさを発揮して、張り切って頑張っていました。また拡大JSM集会でも子供たちが楽しそうに走り回り、仲良く過ごす様子を見ていただくことができました。この集会を開くにあたって、上級生が「全員が一緒に笑顔で楽しめるものを」と考えて計画してくれたことが伝わってきました。このような時間は異学年の関わりが密にあり、みんなが家族のような存在になっているメル校ならではのよさだと感じます。お互いが思いやりをもって、男女や学年に関わりなく仲良く学んだり遊んだりすることができる子供たちです。参観後に帰宅してから、きっとご家庭でもたくさんほめてくださったことと思います。メル校は子供たちの活動が見えやすい学校でもありますので、これからもいろいろな場面で、お子様の頑張りをみつけてほめていただけるとありがたいです。小さなことでもよいので、ちょっとした変化や進化を認めてほめてあげてください。ほめることで子供は必ず伸びます。私たち教職員も子供たちの小さな頑張りに見付けて、これからも認めたりほめたりしながら、その力を伸ばしていきたいと思っています。教職員全員が自分の担当学級や教科だけでなく全学年の子供たちのことを知っていることも、この学校の強みです。また、保護者の皆様との距離が近いこともたいへんありがたいことです。登下校の送り迎えの時に、顔を合わせて何気ないお話をする機会も多く、保護者の皆様の「メル校愛」もいろいろな場面で感じられます。創立40年目の今年度を共に過ごすことのできる奇跡を大切にしながら、風通しのよい学校運営をしていきたいと思っていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

校長 小橋 幸代

令和7年度入学式

プレップ 6名、G1 2名、G7 2名の新生です。希望に満ちあふれた笑顔が素敵な記念写真となりました。友達と仲良く過ごし、メル校でしかできない経験をたくさんして、すてきな学校生活を送ってくださいね。



授業参観ありがとうございました



プレップ



G 1



G 2



G 3



G 4



G 5



G 6



G 7



G 8



G 9



拡大JSM集会

今年度初めての授業参観日。子供たちは緊張した面持ちでしたが、とても楽しそうに頑張っていました。それぞれの学年がその学年らしさを発揮し、子供たちが輝く時間となりました。これが「はじめての第一歩」、これからの成長が楽しみです。

Japan Festival に向けて頑張っています！

25日に行われるJapan Festivalでは、ステージ発表として小学部は「よさこいエイサー琉球王」、中学部は「南中ソーラン」を披露します。そのパフォーマンスとともに、日本人学校のブースでは子供たちの作品を展示したり、紹介VTRを流したりしながら、日本文化や教育を体験してもらったりして、メル校のよさを来場される方々にしっかり発信していきたいと思っています。

